

# 森林クレジット1000トン調達

## 商工中金 Jクレ預金満期に付与

商工中金は温室効果ガス（GHG）排出削減量や吸収量が付与される定期預金「Jークレジット預金」の満期に向け、1000トンの森林由来クレジットを調達した。Jークレジットを付与する預金としては国内で初めて1月に募集していた。調達先は全国7社・団体で、預金者は2026年3月の満期日に利息とともに、カーボン・オフセットとして活用できるクレジットを受け取る。

クレジットは、北海市、中国木材（広島県）長は、「商工中金の取道厅、秋田県林業公呂市）から調達した。り組みをきつかけにJ社、板毛木材工業（栃木県鹿沼市）、江間忠示0億円で元本5000万円に対し5%分のオールディングス（東京都中央区）、中江産業（大阪市中央区）、須山木材（島根県出雲市）に所有する山林市に所有する山林中江産業の中江康男社長は打ち明ける。



待。同社は全国の国土面積の約6000分の1に当たる6458分一出量取引制度がスタートする。同社では年1・5万~2万トンのクレジットが創出されるが小口需要が多く取引も安定していないのが実情。中江社長は「マーケットがどうなるか見定めたい」と話す。